

事業所名

ハグ・ハグ 彦根（放課後等デイサービス）

支援プログラム
（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

1 月

14 日

法人（事業所）理念		1人1人を抱きしめて、大切なお子様が笑顔で毎日を過ごせるように。								
支援方針		心のもったサポートを通じて、一人ひとりの子ども達が持つ可能性を最大限に引き出し、笑顔溢れる日々を共に創り上げていきます。								
営業時間		9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容（放課後等デイサービス）										
5 領 域 支 援 内 容	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ■顔や手、服などが大人の声掛けにより汚れていることに気づき、徐々に自分で確認できるように支援します。（食事時の手洗い、口を拭くなどの習慣化、洗濯の経験など） ■スケジュール表や資格支援ボードを活用しながら、始まりと終わり、活動内容、見通しなどを寄り添い、一人一人に理解しやすく適した言葉掛けをしていきます。 ■手首のスナップや指先を使った、つまむ、ひねる、まわす、などの生活動作を療育プログラムに導入し、サポートします。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ■「ヨガレッスン」を通じて、自分の体の動きや柔軟性を知ります。 ■ピアノの音色を聞きながら、リトミック遊びや様々な運動遊具を使って楽しく体を動かして表現します。 また、ある一定の動作を維持したり体幹や姿勢保持につながる「安田式運動あそび」を導入します。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ■当事業所では、おやつタイムに「水曜日はおにぎりの日」「木曜日はこどもプロテインの日」を設けることで、曜日軸の感覚を知ったり、感じたり自分でつくことで他者の分量と自分が食べられる分量や味付けなどを調整したり、予測しようとする意識を高めます。 ■また、おやつ代の設定金額を100円とし、100円分のおやつを選び「食べる」という生きるための本能行動から認知力、学習力を育みます。 ■学校長期休暇にはクッキングを実施して買い出しから片付けまでを最後まで行ったり、バスや電車を使って、目的地に出かけたりすることで時間や周りの環境に目を向け視野が広がったり、達成感を体験します。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ■見立て遊びでの簡単なやりとりや生活に密着した挨拶をしながら日々の生活に反復し定着していけるように支援します。 ■表現の視覚支援カードを使って指導員自身がまず自身の気持ちをカードで表現することから徐々に問いかけにうなずく、応えるなどしてコミュニケーションに繋げる。 ■学習支援ソフトすらら、を活用しキャラクターが問いかけることで、楽しい雰囲気を感じて、応答の仕方や語彙力を身につくきっかけをつくります。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ■コーナー遊びを通して、「ひとつの遊びが終わったら片付けで次の遊びに行く」自分の行動に最後まで責任が持てるように育む。 ■気持ちがコントロールできないときは自らクールダウン（落ち着きのコーナー）へ行き、気持ちの整え方を自分で習得していく。 ■指導員や他児と簡単な挨拶やルールのある遊びを楽しみ、他者意識に関心をもつ。また他者にも感情があることを知り、言葉や距離感などを指導員に寄り添ってもらいながら経験を積んでいきます。 								
家族支援		リモートカメラを配置して遠隔地で児童の様子をモニターできるようにしています。当施設ではお子さんのみではなくご家族様への支援も行っております。経験豊富な職員（保育士、児童指導員）がその都度対応させていただきますので、何か不安などございましたら、お気軽にご相談下さい				移行支援		必要に応じて保育園や養護学校等を訪問し、行事等、普段と異なる活動の際の子どもたちとの関わりについてのモデルを示します。また保育園や養護施設等の連絡と当施設の連携内容を相互に確認し、日々の様子を交換します。		
地域支援・地域連携		お子さんの通っている他の発達支援事業所などと情報共有するなどして連携を図ります。				職員の質の向上		当施設ではジョブメドレーアカデミーの「障がい福祉のためのオンライン動画研修サービス」を契約し、職員の研修等を日々実施しています。		
主な行事等		園外訪問、ハローウィーン、クリスマス、等、各種のイベントを計画立案し、子供たちに喜んでもらっています。								